

平成26年度入学試験問題（後期日程）

小論文

医学部医学科

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので取り違えないように注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

- ① 次の文章は, Nature Medicine に掲載された「老化」に関する考察である。これを読んで以下の設問に答えなさい。

非公開

非公開

(Nature Medicine. 2013;19(5):515 ページより抜粋・一部改変)

【下線部注釈】

- (1) Hutchinson-Gilford progeria syndrome : ハッチンソン・ギルフォード・プロジェリア症候群 (先天的遺伝子異常が原因の早老症)
- (2) Lonafarnib : ロナファルニブ。ファルネシル・タンパク質転移酵素 (FPT) 阻害剤
- (3) progeria : プロジェリアあるいは早老症
- (4) cognitive decline : 認知機能低下
- (5) atherosclerosis : アテローム性動脈硬化症

問1 従来の老化に対する考え方を考えるきっかけとなった出来事とは何か？あなた自身の老化に対する考えを含めて、300字以上、400字以内で説明しなさい。

- ② 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

非公開

(毎日新聞社 平成 25 年 9 月 21 日配信から引用, 一部改変)

【下線部注釈】

- (1) 臨床研究:この場合は, 実験動物などで得られた結果を基にして, その効果ならびに安全性を実際に健常人や患者で試してみる事を言う。実施に当たっては対象者の同意は当然のことながら, 所属する組織(この場合は大学)の倫理委員会の同意が必要。
- (2) 論文撤回:既に学術雑誌などに掲載され公表された論文の間違いや不正を認め, 著者自身が掲載取り消しを申し出る事。論文自体がなくなる事も痛手だが, 論文撤回の事実のみが残り, 研究者としてマイナス点となる。

問1 このような論文不正の背景として研究者・大学・マスコミ・日本社会などにどのような問題点があるのか, 我が国の慣習や日本人独自の気質を踏まえながら, 300 字以上, 400 字以内で述べなさい。

- ③ 次の文章は, ” The Promise of Poop₍₁₎ ” と題された “糞便細菌叢移植” に関する医学ニュース紹介文である。これを読んで, 以下の設問に答えなさい。

非公開

(Science 2013年, 341巻, 6149号, 954ページ抜粋)

【下線部注釈】

- (1) Poop : うんち
- (2) residency : 医師の研修期間
- (3) bed sores : 床擦れ
- (4) colon's microbial population : 結腸の微生物群
- (5) bowel inflammation : 腸炎
- (6) PubMed : 医学・生物学分野の学術文献検索サービスの一種
- (7) flora : 細菌叢
- (8) saline : 生理食塩水

問1 Nieuwdorp 医師が行った治療に対するあなたの評価, およびこの糞便細菌叢移植法の改良すべき点についての考察を, 300字以上, 400字以内で述べなさい。

- ④ 次の文章は、CNNにてレポートされた「Will China have DNA prodigies?」の一部である。この文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

非公開

(CNN, August 5, 2009 より一部改変, 一部抜粋)

【下線部注釈】

- (1) prodigies : 才能

問1 この会社では、3～12歳の子供について上述の検査を請け負っている。①子供の教育方針を決める為に行う検査と、②潜在的な子供の遺伝性疾患を調べる為に医療機関で行う遺伝子検査についてそれぞれを比較し、子供の遺伝子検査についてあなた自身の考えを300字以上、400字以内で述べなさい。

平成26年度入学試験問題（後期日程）

小論文

医学部医学科

出題の意図

① 琉球大学のアドミッション・ポリシーには、1) 本学の理念を理解し本学で学ぶ強い意欲を持った人、2) 本学で学ぶための十分な基礎学力を持った人、3) 外国語運用能力を高め国際感覚を身につける意欲のある人、4) 自己実現意欲のある個性的な人、と謳われています。また、医学科では上記4つに加え、さらに生命現象、医学・医療に強い関心がある人などの5項目が付け加えられています。以上のことを踏まえアドミッション・ポリシーに関連する医学に対する理解力、外国語運用能力などを評価する目的で出題しました。

② 琉球大学のアドミッションポリシーの項目には、「学習意欲の維持ができる人」、「自己学習ができる人」とあり、さらに「自分の置かれた社会的・地域的立場をしっかりと意識できる人」と書かれています。このような医学生を選抜する必要があります。国民の健康を担う使命のある医師として物事を科学的・論理的に考え、物事の本質を極めようとする努力が求められています。このような医学生を選抜する必要があります。将来、日本の医療を担う者としての関心度や心構え、さらには倫理観を問いました。

③ 琉大医学科のアドミッションポリシーにあるように“生命現象や医学・医療に強い関心があり、医学を学ぶ基礎学力を有する人”を選別するために、一流の英文科学専門雑誌の一般向け医学紹介文を大まかに理解する能力を持ち合わせ、人間の健康な生活には正常な腸内細菌叢の働きが重要であることが理解でき、さらに新たな治療法の開発に創造力をもって前進させる能力の基盤を持ち合わせるかどうかを問う問題としました。

④ 医学部医学科のアドミッションポリシーのうち、1) 責任感が強く、人の身になって考え行動できる人、2) 創造性に富み物事を理論的に整理・展開できる人、3) 生命現象、医学・医療に強い関心がある人、を踏まえ、最近の生命科学の著しい発展に関連し、惹起された生命倫理感について評価する目的で出題しました。